公益財団法人 湖国協会

湖国寮

KOKOKURYO

入寮案内パンフレット

首都圏
通学
に便利！

滋賀県出身者
以外も
入寮可能



○○○ 湖国寮の歩み

公益財団法人湖国協会は、昭和28年に初代理事長である当時の服部岩吉滋賀県知事の強いリーダーシップのもと、政治経済をはじめ我が国の中心地である東京に学生寮を設置し、首都圏の大学等に在学する学生の修学を援護することにより有為の人材育成に寄与せしめるべく、滋賀県及び県内外の財界並びに篤志家からの寄付金をもって設立されました。

そして、昭和29年4月都内文京区高田老松町の民家を買上げ、「湖国寮」としてスタート。その後昭和35年6月には、滋賀県のご尽力により、現在地の武蔵野市に5階・4階建の二棟からなる新寮が完成し、以来半世紀に亘り滋賀県出身の青雲の志を持った1500名超の人材を広く各界に送り出して参りました。

湖国寮は家庭や大学のキャンパスでは学べない寝食を共にした先輩・後輩をはじめ寮長・寮母を含めた共同生活並びに寮祭等を通じた地域社会との交流の中で、昨今忘れられがちな人間関係の譲成や社会参画の為の基礎的な力を自然に会得できる恰好の場であり、卒寮生は勿論、保護者や関係者の皆様から感謝される存在として歴史を刻んできたところです。

その間、平成2年には築30年を記念して寮舎改修工事が実施され新たな展望のもと再スタート致しましたが、残念ながら平成14年に至り滋賀県から現在の耐震基準を満たしていないとの診断報告がなされ、折からの財政難もあり平成15年3月には寮舎の一部（南館）が、さらに平成18年3月には全館が閉鎖され実質廃寮状態となりました。

そうした中、平成16年湖国寮創立50周年記念祝賀会が開催された際、卒寮生を中心として寮再建に向けた実行委員会の立ち上げが採択されていたことから、廃寮直後の平成19年2月に滋賀県当局のご指導のもと県主体から石田幸雄理事長を筆頭に卒寮生主体の財団法人運営に移行し、寮再建を目指すところとなりました。

以来、色々と紆余曲折がありましたが、県内政財界、教育界はじめ多くの皆様方のご支援を頂くとともに、平成22年6月滋賀県議会において湖国寮再建の「請願」が採択された結果、折からの社会経済情勢の変化もあって、ようやく再建へ向けて具体的な動きがスタート致しました。

その結果、関係各方面の絶大なるご支援のもと、平成23年7月着工、平成24年4月には、懸案となっておりました女子寮を含めて、男女の学生が集う5階建66室の新寮が開寮する運びとなりました。新寮も名称を「湖国寮」とし、未来へ向かって新たなスタートをきりました。

○○○ 湖国寮が目指すもの

1. 湖国寮の再建を機に、明るく健康的な寮生活を提供すること。
2. 湖国寮が、対人関係能力の向上（物怖じしない逞しさ・若者らしい礼節）と国際人として通用する体験重視型の育成指導の場とすること。
3. 女子寮の不存在が、女子の東京での修学の機会を制限してきたことの反省を踏まえ、湖国寮には、男子棟に加えて女子棟を併設し、女子学生にも公平に入寮の機会を確保し、もって互いの能力触発と男女共同参画活動の場とすること。
4. 湖国寮は、保護者が安心してその男女子弟を滋賀県から東京に送り出すことができるように病気、事故や大地震等災害の際の連絡先、避難先としての役割を担える場とすること。
5. 湖国寮を東京都内・その周辺に寄宿する滋賀県出身の男女学生のための情報交換と懇親の場とし、彼ら学生が孤立することなく有意義な東京での学生生活を過ごすことができる環境を整えること。
6. 湖国寮を滋賀県にはない国際都市東京における様々な能力触発の場として、卒寮生並びに東京で活躍されている滋賀県人の諸先輩の経験と実績に触れ、自らの外部経験を更に発展させ、国・県・地域そして各界の指導者層へ成長することを促す人材育成の刺激拠点とすること。
7. 公益財団法人湖国協会が一般社団法人東京滋賀県人会等日本各地の滋賀県人会並びに世界の滋賀県人会からの男女子弟の修学支援、併せて寄宿支援のための情報提供機関としての役割を担う場とすること。
8. 湖国寮が、将来的には世界の滋賀県人会からの学生により、国際色豊かな学生寮となり、寮生が世界に通用する生の語学力を獲得し、世界への扉を開く端緒とすること。
9. 最後に、今や地域と日本全体、世界が密接に影響しあう時代となったことに鑑み、湖国寮及び湖国協会が、日本国のみならず地球規模で世界に役立つ滋賀の文化と活動（環境問題への取組み、「三方よし」の精神など）の発信基地となることを担える場とすること。

国際感覚豊かな志を持つ有為な若者達が新湖国寮に集い、共同生活を営みながらコミュニケーション能力を培い、お互いに切磋琢磨する中で人格の陶冶に努め、逞しく人生にチャレンジする精神を醸成されますよう、又生涯の友と沢山の楽しい想い出と絆を結ばれますよう大いに期待しております。

公益財団法人 湖国協会
理事長 山中隆太郎

募集概要

事業目的	公益財団法人 湖国協会は、東京都内及びその近郊に所在する大学などに勉学する滋賀県出身の男女学生及び滋賀県に所縁のある日本全国並びに世界の男女学生（留学生を含む）その他寄宿先困窮者のために学生寮（寄宿舎）「名称:湖国寮」を設置経営し、低廉な費用で広く利用可能とすることにより奨学援護等を行い、もって社会に有為な人材を育成することを目的とする。
募集開始	随時（なお、面接手続き等は10月から受け付けています）
施設見学	寮舎の施設見学は現地で随時受付可能です。
募集人員	募集予定人員はホームページ上で公表します。
入寮資格（必須）	1 4年制大学、短期大学、専門学校、大学院等に修学する18歳以上の男女学生（留学生を含む） 2 A…滋賀県内出身学生（高校所在地は滋賀県内に限らない） B…世界・日本全国の滋賀県人会、卒寮生からの推薦学生（留学生を含む） 3 他県等からの依頼 または、寄宿先困窮者 4 勉学と社会貢献の意欲の高いこと 5 湖国寮の管理に関する諸規定（湖国寮管理規程、寮舎内管理運営細則、寮費細則、自主管理細則（別称:寮生心得）等）を遵守し、健康な共同生活を実践できること 6 寮生活において、感染症対策として取り組む具体的な事柄を常に実践できること
選考方式	募集広報・入寮者選考委員会規程にもとづき、書類及び面接により選考。
入寮開始	原則として、毎年4月からの入寮開始です。年度途中の入寮の場合は、入寮手続き完了後、受入準備整い次第入寮可能です。
入寮期間	入寮期間は原則4月1日から翌年3月20日まで（次年度は3月21日～翌年3月20日）の1年毎の契約です。退寮理由ない限り、再契約期間は、原則約4年間（入寮の契約4回）まで入寮可能です。大学院進学者については都度個別に判断致します。その他の事情については都度ご相談ください。



三日月知事（卒寮生）を囲んでの懇談会

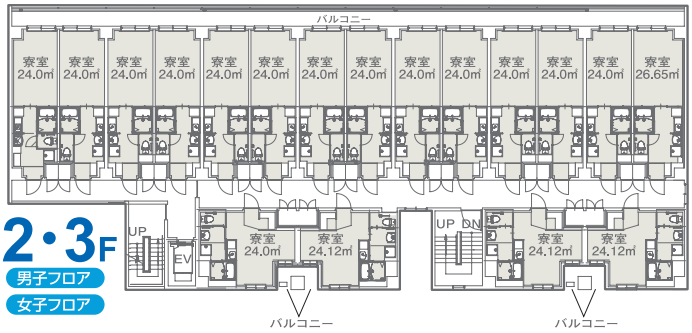


知事から自治会に環境こだわり
近江米「みずかがみ」を贈呈される

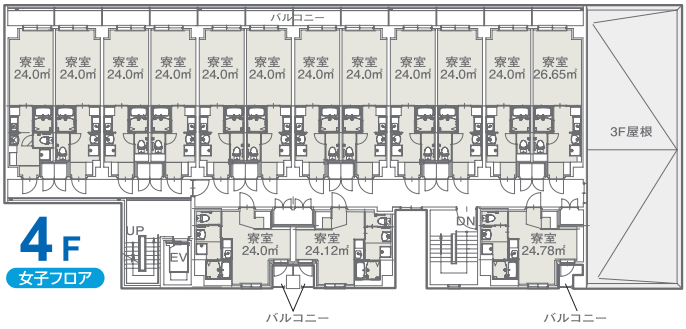
各フロア
平面図



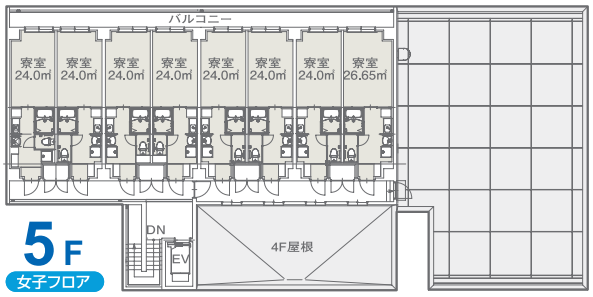
1F 共用スペース・身障者用寮室も1Fです



2・3F
男子フロア
女子フロア



4F
女子フロア



5F
女子フロア


正面玄関


風除室 兼 メールボックス


女子下足棚


食堂・談話室


管理室

施設概要

建物概要	敷地面積:1129㎡、建築面積:605㎡、建築延床面積:2257㎡、鉄筋コンクリート造、地上5階建て		
寮室数	最大62室	収容人員	1室2名、124名　（1室1名の場合、62名）
男子寮	28室（2階～3階）	女子寮	31室（2～5階）　男女寮は厳格管理
共用施設	食堂兼談話室、図書室、音楽室、寮長室、管理事務室、郵便箱、下駄箱など		

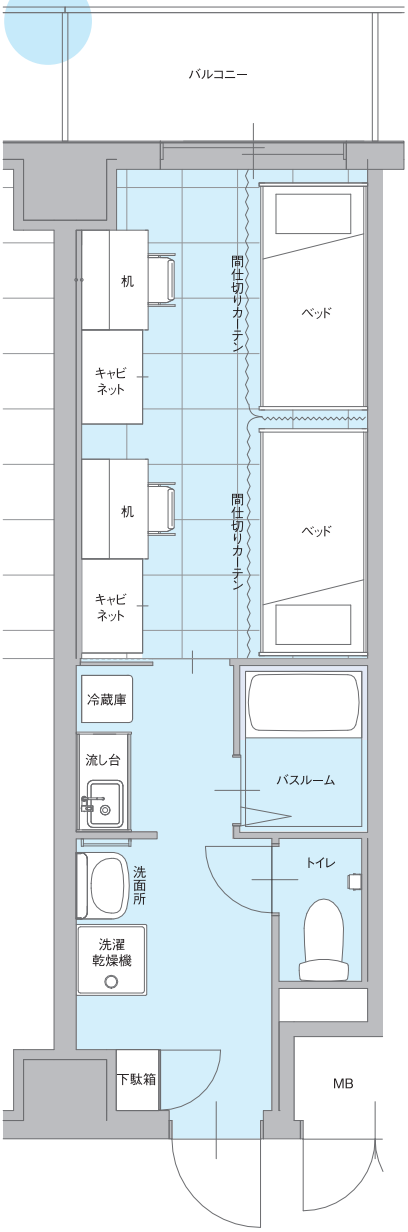
間取りについて

西側寮室

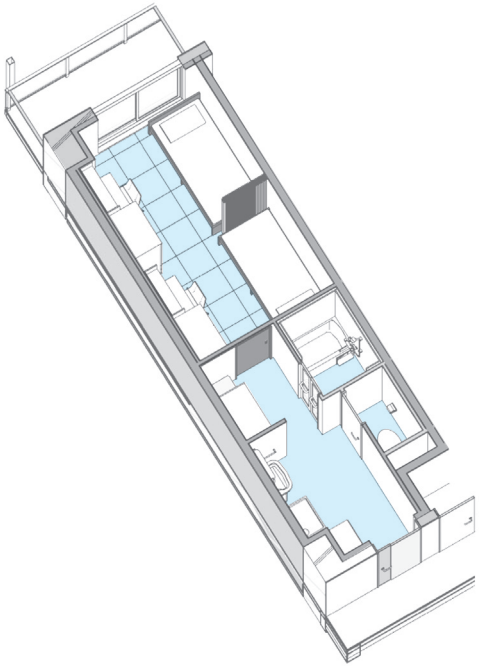
各フロア部屋数	男子フロア		女子フロア			
	2F	3F	2F	3F	4F	5F
	10	10	4	4	12	8







West



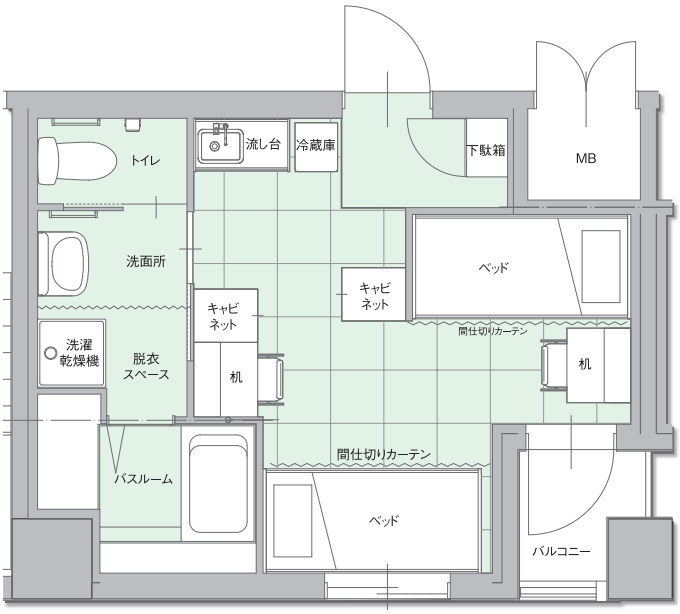
東側寮室

各フロア部屋数	男子フロア		女子フロア	
	2F	3F	4F	5F
	4	4	3	0

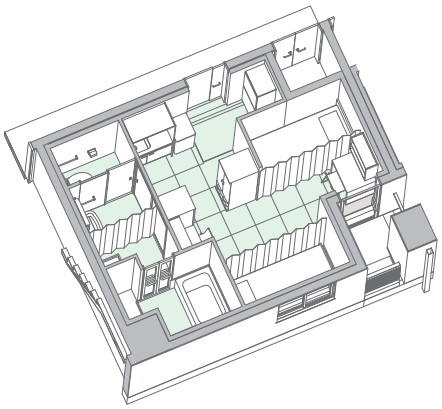








East



東側・西側寮室共通

1室の広さ 約24㎡（ビジネスホテル ツインルーム程度）

寮室内設備 バス、トイレ、洗面化粧台（電気給湯）、洗濯・乾燥機、冷蔵庫、電子レンジ、流し台、テレビ端子、パソコン端子、机、机照明灯、椅子、本棚、下駄箱、ベッド、タンス・クローゼット

寮費について

寮費の内訳

	1室2名 使用（1名あたり：約12㎡）	1室1名 使用（1名あたり：約24㎡）
室　料（月額）	17,000円/1名	34,000円/1名
施設費（月額）	23,000円/1名	23,000円/1名
給食費（月額）	25,000円/1名 日・祝祭日は給食なし	25,000円/1名 日・祝祭日は給食なし
合　計（月額）	65,000円/1名	82,000円/1名

（ただし、2室4名まで）

別途費用

室内光熱給水費（電気料金および上下水道料金）	室別計算　別途実費負担 （原則、共同利用者と折半） 年間の月額平均目安 3,000円程度/1名	室別計算　別途実費負担 年間の月額平均目安 6,000円程度

その他 入寮初期費用

入寮金	50,000円/1名
退寮時清掃協力費	20,000円/1名

＊ 寮費のうち、室料及び施設費については1ヶ月未満の使用月であっても、1ヶ月分の寮費を支払うものとします。

＊ 寮室の電気料金・上下水道料金は各寮室の個別計量による実費を契約者（保護者）に請求します。

＊ インターネット接続に関する別途契約は不要です。（ただし、wi-fi機器は各自ご準備をお願いします）

寮費・給食費の支払い方法

※事情により変更することがあります。

寮費・給食費は**半年毎**の前払いになります。

半年分の請求金額（下表参照）を**当協会が別途指定する日まで**に当協会の指定する金融機関口座に振り込んでください。年度の途中入寮者については、寮費・給食費の請求金額及び支払期日は別途お知らせ致します。

		1室2名 使用（1名あたり：約12㎡）	1室1名 使用（1名あたり：約24㎡）
半年分	室料6ヶ月分（室料および施設費）	40,000円/月額×6ヶ月＝240,000円/1名	57,000円/月額×6ヶ月＝342,000円/1名
	給食費6ヶ月分	25,000円/月額×6ヶ月＝150,000円/1名	
	半年分の入寮費用合　計	390,000円/1名	492,000円/1名

●入寮時の初回の場合には、上記の合計額に一律50,000円/1名の入寮金を加算して請求します。

手続き
お申込から入寮まで
通常のフロー

※申込みはWEB（インターネット）でも可能です。

湖国寮　検索　http://www.kokokuryo.com

入寮申込
「入寮申込書」の提出

所定の「入寮申込書」に必要事項を記入のうえ、
Webまたは、下記までお申込み下さい。

公益財団法人 湖国協会　湖国寮
〒180-0013 東京都武蔵野市西久保2-15-30 湖国寮
TEL&FAX　0422-55-1135

入寮選考
書類選考
面接日通知
面接選考

当協会から入寮選考面接日を通知します。入寮予定者（入寮希望学生）は入寮申込者（契約者）を同伴のうえ、面接を滋賀県又は東京都・現地（湖国寮）にて行います。

書類又は面接による選考の結果、入寮をお断りしなければならない場合は早期に連絡します。

入寮申込承諾 通知

面接の結果、入寮予定者（入寮希望学生）が寮生として適格と認められる場合は、入寮可能日を指定した「入寮申込承諾通知書」を当協会から入寮申込者（契約者）宛てに通知します。

必要書類の提出

「入寮申込承諾通知書」の到着後、当協会の指定日までに契約書類等の提出をお願いします。

必要書類
- 寮室使用契約書
- 寮室共同使用契約書（1室2名使用の場合）
- 入寮誓約書
- 在学証明書または入学許可書（コピーで可）
- 健康診断書（既往症がある場合）
- 住民票1通（過去3ヶ月以内のもの）
- 写真2枚（上半身、縦4cm×横3cm、過去3ヶ月以内のもの）

入寮手続き
原則 3/20 までに
「寮室使用契約書」他　契約締結
その他「同封書類」の提出

初回費用の支払い
原則 3/25 までに

引越し・入寮
入寮予定日





三鷹駅から湖国寮までのルート案内 徒歩約10分

写真はマップ上のカメラマークからの撮影風景です。
実際の進行方向から見た風景とは異なる写真もあります。



1 三鷹駅北口から直進

2 三鷹駅をバックに…

3 三鷹通り「武蔵野警察署前」信号を通過

4 駐在所近くの「城山通り」看板が目印

5 「湖国寮」看板を左折、すぐ

お問い合わせ
公益財団法人
湖国協会
湖国寮
TEL.FAX 0422-55-1135
〒180-0013 東京都武蔵野市西久保2-15-30 湖国寮
http://www.kokokuryo.com 湖国寮 検索

2024.07